

専門相談員による海外展開支援サービス

精密・電子技術部門

広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)は、長野県を含む1都10県1市の公設試験研究機関が連携して実施する中小企業のための海外展開支援サービスです。今年度から本県に専門相談員1名を配置し、国際規格や海外の製品企画等に関する技術相談体制を充実させ、上半期で11案件について支援しました。

多くの皆様に利用して頂きたいサービスなので、活動内容と利用方法等を解説します。

■ MTEP(エムテップ)の活動概要

MTEPの活動は平成24年10月から開始され、その活動内容は次のとおりです。

- 専門相談員による規格対応・技術相談
- 規格に沿った設計支援・適合性評価試験
- 国際規格に関する情報提供

広域首都圏の公設試験研究機関で共同運営しているので、各機関が相互に補完することで、輸出を考えている事業者の様々なご要望に応じることができます。特に専門相談員による相談支援では、圏内に28人の相談員を設置し、表1に示す幅広い分野に対応できる体制を整えています。その結果として、これまでに多くの成果事例が生まれており、6月には「海外展開支援製品化事例集」を公開しています。また、専門相談員のノウハウを海外規格の解説テキストとして無料配布するなど情報提供も充実していますので、是非、ホームページをご覧ください。

<http://www.iri-tokyo.jp/mtep/>

広域首都圏：東京都、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、横浜市

■ 本県の専門相談員について

本県の専門相談員、篠崎厚志氏を紹介します。篠崎氏は県内の製造業で長年にわたって製品設計、性能評価の経験を積み、現在は電子回路、EMC試験等の技術コンサルティングの他、(公財)南信州・飯田産業センターのEMC委員、(一社)KEC関西電子工業振興センターEMC専門委員等の活動をされています。専門相談員の担当分野は、「CEマーキング」、「EMC指令」、「RTCA-DO160(航空機搭載用電子機器に関する試験)」等です。業界でのネットワークも広く、定期的に改定の見直しが行われる規制動向にも精通されています。

CE マーキング EU 関連	全般的な相談
	機械指令 EMC 指令 低電圧指令 電気安全 RoHS 指令 REACH 規則
海外規格(国別)	米国 中国 韓国 台湾 ロシア
その他	航空機、玩具、医療機器、 知的財産、材料関係 ほか

表1 専門相談員 規格対応分野一覧

■ ご利用について

相談の申込等は当センターの下記の担当者などへメール・電話等でご連絡ください。相談は無料ですが、1回の申込みについて相談回数は、原則、2回としています。相談には当センターのTV会議システムを利用することもできます。また、当センターはMTEPの相談窓口としても利用できますので、お気軽にお問い合わせください。



国際規格は消費者保護の考え方に基づいた合理的な内容ですが、法律でもあり違反すれば罰則を受けることも忘れてはなりません。製品企画などの早い段階から規格対応を考慮されることをお勧めします。正確な情報収集と的確な技術対応に、是非、専門相談員を活用してください。

長野県工業技術総合センター
技術連携部門 研究企画員 花岡健一
精密・電子技術部門 電子部 垣内健児
TEL:0266-23-4000 FAX:0266-23-9081
E-Mail seimitsushiken@pref.nagano.lg.jp